凡　事　徹　底

当たり前のことを当たり前に

蕨市立第二中学校
学校だより
令和３年度
第５号（９月号）

今日から２学期です！体調管理に気を配って、元気に過ごしましょう！

校長　小山　晃弘

約40日間の夏休みが終わり、2学期が始まりました。2学期の学校生活においても、感染防止対策を継続し、授業や様々な活動に一生懸命取り組んでいきたいと思いますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、7･8月に行われた学校総合体育大会県大会、関東大会ですが、多くの二中生の頑張りが見られました。まずは、ソフトボール部が県大会決勝戦進出と、大舞台でも日々の練習の成果を存分に発揮してくれました。また、柔道では斉藤真優さんが個人戦第3位と、同じく成果を残してくれました。そして、8月の関東大会では、小林遙那さんが水泳女子 200m 自由形で第3位と健闘してくれました。

次に、8月初めに行われた、文部科学大臣杯軟式野球 蕨･戸田二市大会において、野球部が見事優勝を果たしました。厳しい暑さの中よく頑張りました。

文化部では、吹奏楽部が県吹奏楽コンクール南部地区大会で金賞を受賞し、さらに、上位大会の県吹奏楽コンクールで銀賞を受賞しました。迫力のある素晴らしい演奏でした。

その他にも県大会に出場し、最後まで頑張った部がありました。二中生の頑張りに、声援を送ってくださった保護者の皆様、本当に、ありがとうございました。

ところで、夏季休業中は、オリンピック･パラリンピックが開催され、熱戦を繰り広げる選手たちの姿に、感動を覚えた方も多いのではないでしょうか。開会式では、日本の文化を象徴するような演出がありましたが、話題を呼んだものの中に「50個の競技ピクトグラムの連続パフォーマンス」がありました。パフォーマーがテンポよくピクトグラムを象る姿につい見入ってしまいましたが、一見して、何の競技かを知ることができました。また、このピクトグラムをオリンピックに初めて導入したのが、1964年の東京オリンピックであったことを知り、その歴史的な背景にあらためて焦点を置いた演出に(そういったねらいがあったのかどうかは知りませんが)感慨深いものがありました。

このピクトグラムは普段の生活の中でもよく目にするもので、学校にも、避難経路や非常口を示す緑色の表示や、AEDの保管箱の表示などがあります。一見して分かるように、絵文字や端的な文字で示されているのですが、見慣れた表示(掲示)には、なかなか意識が向かないものです。例えば、駅の構内を歩くだけでも、乗り換えの案内表示や足元注意といったものなど、たくさんの表示(掲示)を目にすると思います。しかし、普段利用している駅では、ほとんどの情報が意識する範疇にないものではないでしょうか。

コロナ感染拡大防止のための表示(掲示)が、校舎内にはたくさんあります。廊下の「ソーシャルディスタンス」、トイレの「密にならないように」、流しの掲示などです。テレビのニュースや新聞では、連日危機的状況が報道されています。2学期の生活の中では、感染拡大防止のための表示(掲示)にあらためて意識を向けて、生活させていきたいと思います。コドモンで通知を添付させていただきましたが、ご家庭においても、ご指導ご協力いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

《学校教育目標》
自ら学び、深く考える生徒　（知）
心豊かで、思いやりのある生徒　（徳）
たくましく、健やかな生徒　（体）

蕨市立第二中学校
電話：048-443-2670 FAX：048-443-2671
URL：http://www.warabi.ne.jp/~warabi-2/
e-mail：warabi-2@warabi.ne.jp